

平成23年度

宮崎市地区体育会連合会臨時会議

日 時：平成23年10月25日（火）

14：00～16：00

会 場：宮崎市役所会議室棟 大会議室

次 第

○ 開 会

○ 宮崎市地区体育会連合会会長あいさつ

○ 宮崎市体育指導委員連絡協議会会長あいさつ

○ 地区体育会状況調査集計報告

○ 議 事

- ・スポーツ基本法について
- ・体指を取り巻く課題について
- ・その他

○ 文化スポーツ課長あいさつ

○ 閉 会

平成23年度 宮崎市地区体育会連合会臨時会議出席者名簿

宮崎市地区体育会連合会		
会長	住吉	尾崎 太朗
副会長	赤江	岩切 照夫
〃	檜	児玉 久夫
監事	田野	松山 誘季
〃	瓜生野	村中 晴朗
	東大宮	日高 謙二
	大宮	小岩屋 敏
	潮見	後藤 龍二
	中央	戸高 裕之(代理 道久 邦博)
	江平	永田 兼一
	中央西	長友 泰範
	小戸	二宮 祥彰
	倉岡	坂本 清矩
	大塚	斉藤 哲男
	生目	本田 仁(代理 長友 ちづ子)
	生目台	橋本 博
	大淀	加賀山 勝也(代理 村山 順子)
	木花	杉田 三千夫
	青島	椎 芳弘
	佐土原	井園 九州男(欠席)
	高岡	赤池 敏寛

宮崎市体育指導委員連絡協議会	
会長	山本 幸徳
副会長	渡邊 成典
〃	杉元 雅代
事務局長	岡留 辰郎
広報部長	坂永 途美子
研修部長	松竹 昭彦
会計	末吉 みどり

宮崎市文化スポーツ課	
課長	御手洗 徹
係長	岡部 卓朗
主任主事	田中 和美
主任主事	押川 聡史

平成23年10月25日

スポーツ基本法の理念とスポーツ推進委員への期待

文部科学省スポーツ・青少年局

局長 布村 幸彦

「みんなのスポーツ」10月号より

スポーツ基本法の理念

基本理念は、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であり、生涯にわたり自主的・自律的にスポーツを行うことができるようにすること、青少年のスポーツが健全な心身や豊かな人間性を育む基礎となるとの認識の下、学校・スポーツ団体・家庭・地域相互の連携を図りながら推進すること、人々が地域のスポーツ活動に主体的に関わることを通じて世代間・地域間の交流の基盤が形成されるようにすることなど、スポーツに親しむ国民を主役として、スポーツを通じて個人の健康はもちろんのこと、地域の活性化等への

スポーツ基本法での「スポーツ推進委員」

当該市町村におけるスポーツの推進に係わる体制の整備を図るため、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、及び次項に規定する職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、スポーツ推進委員を委嘱するものとする。

スポーツ推進委員は、スポーツの推進のための事業の実施に係わる連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助

スポーツ推進委員への期待

「スポーツ推進委員」は、今後、地域のスポーツ推進事業を通じて地域を活性化していくことなども意識して、地域住民や行政、スポーツ団体等の間を円滑に取り持っていただきたいと期待しています。

平成23年10月25日

体指（スポーツ推進委員）を取り巻く課題について

宮崎市体育指導委員連絡協議会
会長 山本 幸徳

1. 体育指導委員（スポーツ推進委員）のあり方について

- ① 市の行事や研修などほとんど参加しない人が、長年委嘱されている
 - ・体指協議会のレベルアップや方針の統一が出来ない
 - ② 居住地の問題や地区別の人数が、平等化がなされていない
 - ・体指2人の地区は、負担が大きい
 - ③ 体指の選出無しの地区、体育会未加入地区の問題
 - ④ 一般市民に対して体指のアピールがなされていない
(市民が体指を知らない)
 - ⑤ 体指のなり手がいない → 本格的に公募を検討すべきでは？
- ※ 体指の意見も考慮して委嘱のあり方を見直すことが出来ないでしょうか？

2. 地区対抗大会のあり方について

- ① 駅伝を除きチーム名は、基本的に自治会名とするべきでは？
 - ② 地区予選の無い選抜チーム参加の意味合いは？ → 予選無しを助長する
 - ③ ほとんどの地区で予選が無くなったバレーボールについて → 今後も継続？
(10年位前までは、予選必須であった)
- ※ 上記問題点等を「体指で検討し連合会で承認」と出来ないでしょうか？

3. 地区体育会について

- ① 体育会の無い地区や体指のいない地区などが増えてきている
 - ② 大会や参加者が年々減少している
(例えば、市の補助金の半額を地区対抗参加地区に振り分けできないか？)
 - ③ 予算の無い所や減少している体育会が多くなっている
(まちづくりから運営費を補助金として固定化できないか？)
 - ④ ここ数年の流れからすると体育会解散の地区が増えることが予想される
- ※ 体育会、まちづくり、総合型クラブを一本化出来ないでしょうか？

4. 総合型スポーツクラブへの取り組みについて

- (新たなスポーツ基本法では、総合型地域スポーツクラブ育成が重要)
- ① 市内で10ヶ所以上になりそうですが、今後の取組は？
 - ② 現状のままでは、クラブの自立は難しいのでは？
 - ③ 体育会連合会や行政も推進するべきでは？
(医療費削減に効果が大「宮崎市の出費も医療費が数百億円で第一位」)
- ※ 総合型地域スポーツクラブの担当係を設置して頂けないでしょうか？

※ または、地域スポーツ（生涯スポーツ）検討委員会などの設置？

東大宮地区の体育会と総合型地域スポーツクラブの比較

東大宮地区体育会の10年前の大会参加者数（概算）

大会名	参加者数	H23年度参加予定
グラウンドゴルフ大会	130人	
壮年バレーボール大会	90人	
ミニバレーボール予選会	120人	144人
地区対抗ミニバレーボール	20人	25人
バレーボール予選会	100人	70人
地区対抗バレーボール	20人	20人
ソフトボール大会	120人	90人
地区対抗駅伝大会	16人	
グラウンドゴルフ予選会	130人	170人
地区対抗グラウンドゴルフ	10人	10人
延べ参加者数	756人	529人

15年位前は1,000人を超えていた

平成23年度クラブ行事参加者予定数

イベント参加者	参加者数
チャレンジデー	5,679
5月のミニバレーボール	122
5月のグラウンドゴルフ	297
11月のミニバレーボール	200
12月のグラウンドゴルフ	270
2月のバレーボール	70
その他単発の	100
延べ参加者数	6,738

日々の講座参加者	会員数	参加者数
毎週講座	301	$301名 \times 48週 \times 80\% = 11,558人$
隔週講座	221	$221名 \times 24週 \times 80\% = 4,243人$
介護予防	100	$100名 \times 30週 \times 90\% = 2,700人$
延べ参加者数		18,501人

延べ参加者数合計

25,239人

この人数は、毎年増加しています。

「スポーツ推進委員」の方向性

- ・スポーツ基本法では、総合型地域スポーツクラブ推進が重点施策として謳われている。
- ・クラブ設立の推進役として体指に期待されていたが、現実には体指が最大の抵抗勢力とまで言われ方までしていて、「スポーツ推進委員」との名称変更も納得できません。
- ・体指とスポーツ推進委員では、大きく考え方も変える必要があるのでは？

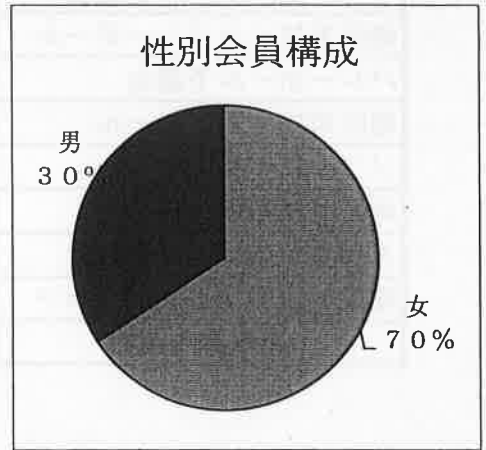
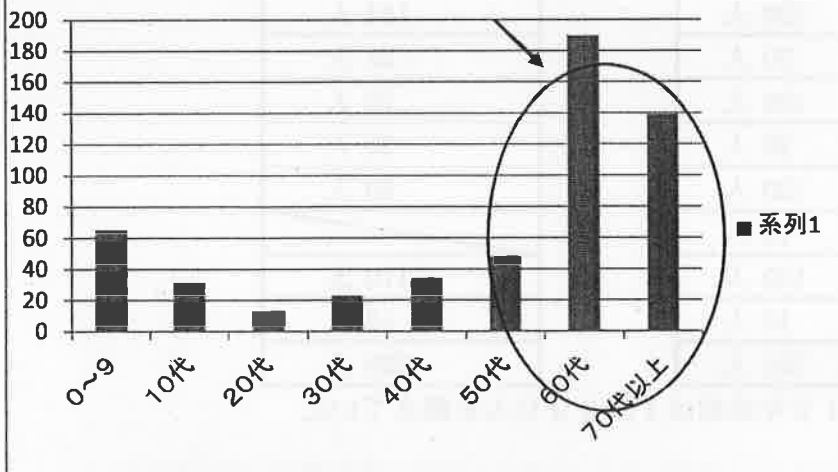


NPO 法人 **東大宮スポーツクラブ**
健康づくり・仲間づくり・地域づくり

参加者の構成 60歳以上が全体の62%

H23.10現在

女性が男性の2.5倍以上



○介護予防教室 平均年齢 75歳



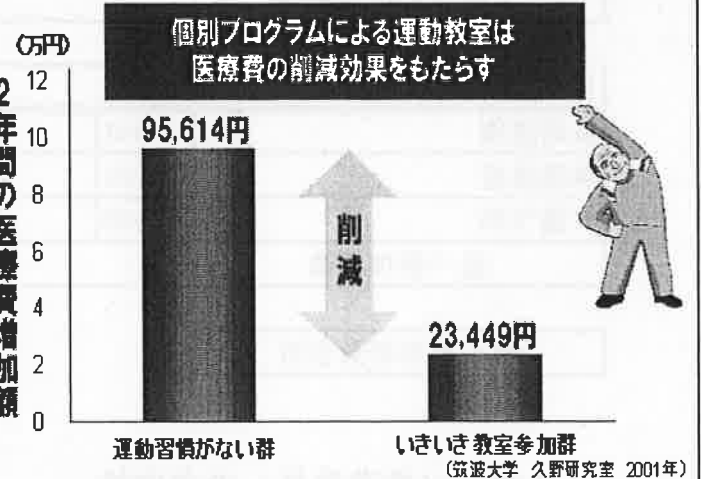
介護予防教室を含め
全参加者 534名中
60歳以上 329名 (62%)
この329名のほとんどが、新たに運動を始められた方です。

■65歳以上の要介護の原因

高齢者の全国平均医療費約80万円



要介護の大半は、
予防出来るんだね



大洋村:1年間の1人当たりの医療費削減効果

$$(95,614 - 23,449) \div 2 \text{年間} = 36,000 \text{円}$$

$$329 \times 3.6 =$$

**60歳以上の方だけでも
1千万円以上の医療費削減となる！**

行政マンの 事務担目誌

Vol

7月のスケジュール

●月○日……

●月○日……

体指担当の

「支え」の「支え」

N・Mさん
(女性・39歳・事務担6年目)

今から2か月ほど前、当市において市民ソフトボール大会が開催されました。

体指の皆さんは早朝より集合して、今日の打合せをしています。打合せ終了後は、すぐに会場準備に取り掛かりました。本部テントの設営、ライン引き、各コートへの用具運搬、審判との打合せと手慣れたもので、アツという間に準備完了です。

その後、参加チームが会場に到着すると、参加者をスムーズに整列させ、無事に開会式が始まりました。体指は体指ジャンパーを着用し、主催者側に横一列に整列しています。

試合が始まると、オーダー表の回収、得点、ボールボーイ、グラウンド整備等、グラウンド狭しと駆け回っていました。試合は順調に消化され、午後4時には後片付けをし、次週の打合せをして解散しました。

この一日の流れは手慣れたもので、見事の一言です。「お疲れさま」といって帰路につく体指の皆さんの顔は、みな満足げです。

事務局担当としても、皆さん仕事を持ちながら体指の仕事をされて、お疲れのところを休日返上で市の業務に携わっていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

体指の一重アドバイス 新たな始まりを迎えるための研修会

H・Mさん
(女性・34歳・事務担5年目)

女性体指は太陽!?

A・Tさん
(男性・40歳・事務担5年目)

本県スポーツ推進委員の 誇り 体育指導委員の力

T・Nさん
(男性・51歳・事務担7年目)

新しい時代の幕開け 今、体指に必要な“改革”とは?

T・Hさん
(男性・47歳・事務担5年目)

H・Tさん
(男性・43歳・事務担6年目)

活躍する体指の 向こうに

T・Kさん
(女性・51歳・事務担5年目)

E・Sさん
(女性・32歳・事務担4年目)

K・Tさん
(男性・38歳・事務担2年目)

初心断ち切るべからず

T・Eさん
(男性・44歳・事務担7年目)

役員送別会に参加して

A・Sさん
(女性・46歳・事務担5年目)

仕分けは意識改革の エネルギーに!

Y・Tさん
(男性・51歳・事務担7年目)

地下での活躍が 地上に喜びを与える

A・Kさん
(女性・48歳・事務担5年目)

2010年7月から2011年10月号まで(年間10冊発行) 他市町村では、大半が5年以上のベテラン